

吹雪、強風耐え抜き600キロ



行脚18日目、愛知県豊川市付近で吹雪に見舞われた一行。網代傘が真っ白に。

東京〜京都30日で踏破

宗祖・法然上人の800年大遠忌を記念して、浄土の僧侶や檀信徒が東京から京都まで約600キロを30日かけて踏破する「大遠忌念仏行脚」の一行が2月23日、最終目的地の知恩院にゴールインした。吹雪や水雨の悪天候にもめげず全行程を歩き通したのは、83歳から25歳までの僧侶9人。1人も落伍することなく、伊藤唯真門主をはじめ持ち構えた宗門の人々に迎えられる。行程中、浄土宗10教区をリレー形式で受け継がれた「南無阿弥陀仏」の名号など2本の軸が知恩院に納められると、檀信徒で埋まった御影堂は拍手と敬虔な念仏の声に包まれた。行脚は途上、沿道に出迎えた数々の老若男女に念仏の縁をつなぎ、800年大遠忌の幕開けに華を添えた。

法然上人800年大遠忌 念仏行脚

ひたすら唱え、広がる輪

念仏行脚は、50年に一度の大遠忌に、法然上人の恩に報いるとともに、あらためて念仏を広く浸透させる宗門の願いが込められている。東京の大本山増上寺から、知恩院まで600キロをルートに設定。途中の計10教区で南無阿弥陀仏の「名号軸」と、経文を2字ずつに分けて書いた「撰益文軸」の2軸を、リレー形式で受け渡しする決まりとした。軸の文字は、伊藤唯真浄土門主らが揮毫した。行脚は、600キロを歩き通す「全行程踏破者」に、各地域の僧侶や檀信徒たちがその日に10人、50人と加わった。踏破者は全国から募集。熱意と年齢、脚力、経験など

を与えてくださった。急坂や雨にも耐え抜く姿に、他の8人は逆に励まされたという。風は強いものの連日、好天に恵まれ「晴れ男の集まりや」と喜んで一行は18日目、試練が訪れた。愛知県豊川市付近で雪が舞い始め、やがて猛吹雪に。かっぱを着て傘を押さえながら進むが、雪は下着の中までしみ通り、体は芯から凍りついた。「雪が舞う 東海道は疲弊が蓄積する一行を支えたのは、各地の浄土



沿道で、行脚の一行に手を合する人たち。「ご苦労さまです」のひとことが励みになった(静岡市清水区)

◆全行程を踏破した9人の僧侶は次の皆さん。加藤善也(滋賀)、福住昭孝(同)、太田正雄(同)、伊藤昭持(埼玉)、鈴木只単(東京)、一真(愛知)、肥高邦秀(長崎)、大澤太善(群馬) 侶の数は30日間で約1000人に達した。「私たち、本当に歩いてんだね」。知恩院ですべての行事が終わると行脚に加わった全員がやと安堵の笑みが広がった。道中、300首を詠んだ伊藤唯真の最後の一首には喜びと感謝があふれた。「一行を、成し遂げたると思える日、今ここに立つ 祖山うれしや」



計10教区をリレーされた「名号」(右)と「撰益文」の2軸。名号は伊藤唯真浄土門主が、撰益文は伊藤門主と浄土宗七大本山の法主が筆をとった



法然上人800年大遠忌 念仏行脚ルート図

勇気と感銘与えた偉業

□伊藤唯真・浄土門主 踏破者9人の皆さんが無事に総本山知恩院に到着されたことに、心から敬意を表します。ひたすら念仏を唱え続け、各地で人々に念仏の輪を広げて下さった。それは自身の行であるとともに、人々に勇気と感銘を与える利他の行でもありました。皆さんが歩いた跡には道ができました。念仏の道です。今回の法然上人800年大遠忌で成し遂げられた偉業として長く記録されるでしょう。(23日、踏破者への感謝状授与に次くあいさつ)



人々の恩を強く感じて

□大田弘光・念仏行脚全行程踏破者代表 無事に総本山知恩院まで歩かせていただき、感激でいっぱいです。道中、私たちが支え、迎えて下さる人々の恩を感じ己を反省させられることが多くありました。「われ以外みなわが師」という言葉をかみしめています。法然上人は、私たち僧侶に1日3万回以上、念仏せよと教えておられます。今後も日課の早朝念仏行脚をずっと続けていきます。



行脚には僧侶のほか、女性や子どもも多数参加した。小学3年生の小僧さんには、沿道から「がんばれー」の声が飛んだ(滋賀県東海市)



疲れも見せず、最後の行脚に向かおうとする全行程踏破者9人(2月23日、京都市左京区・檀王法林寺)



30日間・600キロを歩き通し、最終ゴールの知恩院三門前に到着した念仏行脚の一行

法然上人800年大遠忌の法要が始まります。

今年、平成23年は、宗祖法然上人の800年大遠忌です。法然上人の心とともに、新しい「共生文化」を創造しましょう

法然共生

宗祖法然上人800年大遠忌



総本山 知恩院 3月27日~4月25日

大本山 金戒光明寺 4月1日~5日

大本山 知恩寺 4月20日~25日

大本山 清浄華院 4月9日~13日



総本山知恩院 和順会館が知恩院三門前に開館しました。

〒605-0062 京都市東山区林下町400
Tel.075-205-5013 Fax.075-205-5015
http://www.wajun-kaikan.jp

凜として あたたか お念仏にふれる宿

和順会館は総本山知恩院三門前の、東山の緑を目の前に望み、自然環境に恵まれた閑静な場所にあります。有名社寺が集まる中心地にあって、祇園や河原町などの繁華街にも程近く、観光の拠点としても大変便利です。宿泊、レストラン、ホール会議室の他に、知恩院や浄土宗・法然上人に関する展示ギャラリーや写経、念仏、朝の法要のご案内させていただきます。



法然上人800年大遠忌ともない上記の総本山を歩かす、京都市内の浄土宗寺院で大きな法要を営みます。交通の混雑が予想されますので、法要期間中に京都にお越しの方は、公共交通機関をご利用ください。

法然上人八百回忌 特別展覧会「法然 生涯と美術」



法然上人の「往生」から800年。ゆかりの品が一堂に！本展は、平成23年が法然上人の往生から、ちょうど800年になるのを機に開催します。法然上人の伝記の集大成ともいえる、国宝「法然上人絵伝48巻」を中心に、寺院に伝わる国宝・重要文化財をはじめとした名宝の数々など、ゆかりの品をほぼ一堂で紹介する史上初の大型回顧展です。

- 会期：平成23年3月26日(土)~5月8日(日) 9時30分~18時(金曜日は20時まで)※最終入館は閉館の30分前まで
- 休館日：月曜日(ただし、5月2日は開館)
- 会場：京都国立博物館(京都市東山区)
- 観覧料：一般1,400円 大学・高校生900円 中学・小学生500円
- 主催：京都国立博物館/NHK京都放送局 NHKプラネット近畿/京都新聞社
- 展覧会公式サイト：http://honen800.exh.jp/

音燈華〜おんとうげ〜

ライトアップされた特別展示館前の庭園にて、赤膚焼作家・武田高明の燈火による空間演出のなか、ジュスカ・グランパール(ギターとヴァイオリンのインスト・アコースティック・デュオ)のライブを行います。

- 日程：平成23年3月19日(土) OPEN 17時30分 START 18時
- 会場：京都国立博物館 特別展示館前(庭園)
- 観覧料：前売3,500円 当日3,800円
- 主催：京都国立博物館 ●特別協賛：京阪電気鉄道株式会社
- 後援：浄土宗/京都市/京都商工会議所 京都・花灯路推進協議会
- (お問い合わせ)京都国立博物館 総務課事業推進係 TEL: 075-531-7504 ※荒天中止 ※全席自由



浄土宗 Jodo Shu Buddhist Denomination http://www.jodo.or.jp